

## 平成 27 年度第 1 回 八王子市社会福祉審議会地域福祉専門分科会

日時・会場		平成 27 年 4 月 6 日(月) 14:00～15:15 八王子市役所本庁舎 801 会議室
出席者	委員	安藤 高夫、大福 族生、大山 博、菊谷 文男、北井 純子、小室 崇司、添田 繁實、森 秀三
	事務局	豊田福祉部長
欠席者		和田 清美
次第		1. 開会 2. 委員紹介 3. 議題 (1) 会長及び副会長の選任 (2) 地域福祉専門分科会 (3) 地域福祉計画 5. 閉会
公開・非公開の別		公開
傍聴人の数		1名
資料		<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 次第</li> <li>・ 八王子市社会福祉審議会地域福祉専門分科会</li> <li>・ 地域福祉計画 概要版</li> <li>・ 名簿</li> <li>・ 意見書</li> </ul>
会議の要旨		
1. 開会		豊田福祉部長より挨拶
2. 委員紹介		本専門分科会に指名された 9 名の委員を紹介 ＊ 安藤高夫 委員 (八王子市医師会 理事) ＊ 大福族生 委員 (八王子市民活動協議会 理事) ＊ 大山 博 委員 (法政大学 名誉教授) ＊ 菊谷文男 委員 (八王子市社会福祉協議会 常務理事) ＊ 北井純子 委員 (市民委員) ＊ 小室崇司 委員 (八王子市町会自治会連合会 中部地区連合会長) ＊ 添田繁實 委員 (市民委員) ＊ 森 秀三 委員 (八王子市民生委員児童委員協議会 副代表会長) ＊ 和田清美 委員 (首都大学東京 都市教養学部 教授)
3. 議題		(1) 会長及び副会長の選任 条例第 4 条に基づき、委員の互選により、大山委員を会長とすることが承認された。 また、条例第 4 条第 4 項に基づき、大山会長から森委員を副会長に指名した。 代表者会へは、大山会長と森副会長が参加する。

(2) 地域福祉専門分科会

事務局より説明、及び提案

- 「八王子市地域福祉推進協議会」の機能を引き継ぐもの。地域福祉計画の重点課題に関することや、保健医療・福祉の総合的な発展に関する事項について調査審議

想定される諮問事項

- ・ 地域福祉計画の策定
- ・ 地域福祉計画の重点事業・課題
- ・ その他地域福祉に関する事項

- 会議進行方法(案)の提示

- ①行政から、計画の重点課題について前年度実績、当該年度の目標等を報告
- ②会議にて、質疑・意見をいただく
- ③会長の判断で議題を設定し議論、ゲストスピーカーの講演等
- \*④各委員が日頃感じている保健医療・福祉の懸案事項について、自由に発言・意見交換
- ⑤④の内容について、会長・事務局で整理
- ⑥⑤をふまえ、関連所管と調整し、次回会議までに回答・資料提示
- ⑦⑥についての質疑・意見交換
- ⑧必要に応じ、次期計画への反映や、事業の予算措置

開催頻度は2回/年程度を予定

大山会長より、④に時間を割き、自由に意見交換を行っていきたいとの方針が示された。

(3) 地域福祉計画

事務局より現行の「第2期八王子市地域福祉計画」について説明。

大山会長より、計画概要版表紙の「行政による支援や民間事業者を含めた支援を合わせた重層的な協働の取組が地域福祉」という部分が眼目であると補足。今後、テーマによってはゲストスピーカーを招き、民間事業者等から意見聴取も可能であり、発展的な議論を目指す。

また、委員から“地域包括ケアシステム”についても、医療・介護・福祉による「まちづくり」を目標とするものであり、地域福祉計画に密接にかかわるものであることから、本専門分科会の議論の対象となりうるのでは、との意見が出された。

これまで地域福祉推進協議会において、社会福祉協議会の地域福祉推進拠点について意見交換を行ってきた。地域福祉推進拠点の理念は、言わば“地域包括システム”である。地域福祉を議論する中で、“地域福祉全体の問題”として扱う可能性はある

5. 閉会

\* 次回の会議について

事務局より、次回は6月～7月を予定。

委員より、予定回数に対して会議の内容が多すぎないか、との意見が出された。今後運営しながら、適宜修正をしていく。

以上

議事録署名人

平成27年6月1日

大山 博